

おやこ大学だより

2019年度 2号 (2019. 5. 1) Vol.96

ご挨拶



みなさん、こんにちは！いよいよ今日から新元号の始まりですね。
 新しい時代の幕開けに、心も踊る五月晴れ。
 そろそろ田植えの季節、水の張られた水田に通り抜けていく風。
 想像するだけでも清々しい気持ちになりますが、外に出て自然を感じてみましょう！

おやこ大学開催のお知らせ



—2019年度 第1期おやこ大学開催されます—

日程：6/4 (火)、6/18 (火)、7/2 (火)、7/16 (火)

※ 4回すべてのプログラムに参加できる方優先

時間：10:30~12:00

対象：3~6ヶ月前後の赤ちゃんと

初めて子育てを経験されるママ

場所：獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター

参加費：無料 定員：10組 (先着順)

講師：保育士、保健師、栄養士、埼玉県子育てアドバイザー、スクラップブッキング講師、当センタースタッフ他
 会終了後、会場にてランチをとることもできます。

申 048-946-1781

端午の節句



街角に菖蒲を見かける季節になりました。昔からお風呂に浮かべて香りを楽しむ習慣がありますよね。

端午の節句に菖蒲湯に入ることは、厄除けや子どもの成長を願う気持ちが込められています。

端午の節句に菖蒲を使うことが日本に伝わったのは古く、平安時代には宮中行事として使われ、香りの強い菖蒲を身に付けたり、菖蒲を丸く固めたものを飾ったりしていたそうです。江戸時代になる頃には、武家社会の間で端午の節句は男の子の行事として認知され「勝負」「尚武」などと菖蒲に言葉かけられ、男の子の成長を願いました。

時代が変わった現在も、日本の風習を大切にしつつ楽しみたいですね。

ほめる力を味方に

今日はちょっとした子育てのコツをお話したいと思います。

みなさんは、おもちゃなど遊んだあとの片付け、どうやってお子さんに伝えていきますか？

リビングなど家族が集まるスペースにおもちゃが散らばっています



「お片付けしようね」

「まだ遊びたいよ」



お片付けはなかなか進みません

「イライラ」「自分で片付けた方が早い！」

「やだ！」



ササッと親が片付けちゃう

「ちょっと待って」「でも、こういうの、なんか変かも？」

「子どもが自分でやるという気持ちを引き出すには、どんな声かけがいいかしら？」



流れを変える作戦に変更二ッ!!

「よーし！片付け競争はじめ、ママもお皿洗っちゃうね」

「ママと、どっちが早いかな？」

競争!?



チラッとおもちゃを見る、おもちゃに手を伸ばそうとする...

「すごい！お片付けしようとしてるね」

うれしい



ここがコツ!!

お母さん、ちゃんと見てくれる

子どもが片付けしようとした瞬間、今、子どもが取り組み始めた時に声をかけること。

100%完了ではなくても、60%、50%、それ以下でも、片付けようとした子どもを褒めてあげることが、子どもの気持ちを前向きにしてくれます。是非、実践してみてくださいね！

次回号をお楽しみに

子どもが小さい頃は毎日が慌ただしく過ぎてしまいがちですが、一日を終えて振り返ってみるとそれなりに頑張っていたかとも思います。それはうまく行かない日も同じです。子どもや頑張っている親自身にも自分へほめる声かけをしながら、明日のエネルギーにできたらと思います。

それでは、次回号までお元気で。



獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンターからのお知らせ



専門相談のお知らせ

2019年 5月 8日 (水) 14時半~16時半 大谷 良子先生 (獨協医科大学埼玉医療センター子どものこころ診療センター)

2019年 5月 14日 (火) 9時45分~12時45分 石橋 昭良先生 (文教大学、臨床心理士)

2019年 5月 17日 (金) 10時~13時 林 恵津子先生 (埼玉県立大学教授、臨床発達心理士)

2019年 5月 23日 (木) 13時~15時 川原 祐介弁護士 (獨協地域と子ども法律事務所)

※ すでに定員一杯でキャンセル待ちとなる場合があります。お問い合わせください。

お問い合わせ・投稿はこちらまで

獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター

〒340-0041 埼玉県草加市松原1-1-10 TEL.048-946-1781 FAX.048-946-1782

E-Mail: kodomolc@dokkyo.ac.jp

子どもに関する相談(無料) 月~金 9時~17時) 048-946-1771

※祝祭日はお休み